

学校だより

風薫る

令和7年(2025年)3月25日発行

第13号①

(1・2年最終版)
札幌市立北野中学校
(011)882-0754



<https://www.kitano-j.sapporo-c.ed.jp>

3月14日、第48回卒業式が行われ、卒業生126名が3年間生活した中学校を巣立ちました。

学校長 式辞

「夢なき者に成功なし」という言葉があります。

この言葉は、江戸時代の思想家・教育者である吉田松陰(よしだしょういん)が遺した言葉です。

彼が開いた松下村塾(しょうかそんじゅく)は、高杉晋作や伊藤博文など、明治維新に大きな影響を与えた人物がいたことで有名です。もともとは「夢なき者に理想なし、理想なき者に計画なし、計画なき者に実行なし、実行なき者に成功なし。故に夢なき者に成功なし。」という言葉なのですが、短く省略してつかわれることもあるようです。野球の大谷翔平選手の活躍で注目された「マンガラチャート」「夢ノート」にも通じるものがありますが、目標を定め、目標への道筋を計画し、実行することが大切だと教えてくれています。

君たちが、これからの人生を歩む時、ぜひ「夢」「理想」「計画」「実行」を意識してほしいと思うので伝えます。世の中は「多様性」を重んじる時代です。どのタイミングで意識するかは人それぞれでいいのです。

ご来場の保護者の皆様、お子様のご卒業、誠にありがとうございます。

本日、このように多くの方々のご参加をいただきましたこと、ご理解とご協力のうえで卒業式を行えたことを大変嬉しく思っております。保護者の皆様、これまでの子育てのご苦勞をたたえ、そして、このように卒業式に臨(のぞ)む子供たちの立派な姿を、ともに喜びたいと思います。また、関係小学校・高等学校の校長先生をはじめ、地域町内会の皆様、本校PTA役員の皆様のご臨席を賜り、まことにありがとうございました。

結びとなりますが、君たちは私の着任の年の新生入生です。三年間一緒に過ごしました。私もこの3月で北野中学校を去ります。一緒に入学し、一緒に卒業していく同期のような存在です。これからも応援しています。この先も多くの出会いから、多くの経験を積みあげてください。その出逢いと、人と人とのつながりが君たちの豊かな人生を創り、君たち一人一人を磨き上げてくれます。

思いを「言葉にすれば」、伝わる人が必ずいると信じて、「言葉にすれば」、つながる人が必ずいると信じていきましょう。卒業おめでとう。

卒業生 答辞

卒業生代表

厳しい冬の寒さの中にも、春の訪れを感じる季節となりました。

私たちは、今日、この北野中学校を卒業します。

今日は、私たちのために、このように温かな卒業式を開いていただき、ありがとうございます。来賓の皆様を始め、先生方、保護者の皆様にご臨席いただき、厳かに卒業できることを、卒業生を代表して厚く御礼申し上げます。

三年前、今まで着たことのない制服を身にまとい、入学式に臨み、中学校の第一歩を踏みだしたことが昨日のように感じられます。中学校生活を振り返ってみると、仲間たち、後輩のみなさんと共に過ごしてきた日々が思い出されます。

部活動では、私はバドミントン部に所属していました。バドミントン部は、「不撓不屈」つまり、「どんな困難にも負けず、挫折しないで立ち向かう」という言葉をスローガンとして掲げ、互いのプレーの改善点を出し合って上達することができました。また、部活の仲間たちとコミュニケーションを取ることで、互いに励まし合って部活を続けることができました。

学校行事では、特に文化祭や合唱コンクールで、たくさんの気づきがありました。文化祭では、一人一人が同じ一つの目標に向かって精一杯頑張りました。これは私たちの良さです。ステージ発表で、盛り上がるときは盛り上げて、手拍子をし、笑うときには笑い、

しっかりと聞く場面では耳を傾け、発表する側と受け取る側とが一つになって感動を創り出しました。

合唱コンクールでは、交流会の際に、相手のクラスの良いところを褒めたり、改善点をアドバイスしたりして、互いのクラスの合唱をさらによりよいものにしようとしました。

三年間の行事を振り返って気づくことは、私たちの学年は、自分自身のことだけではなく、学年全体をよりよくしようという気持ちを持っているということです。

生徒会活動では、私は、一年生の後期から二年間、役員を務めました。役員会では、七人という少ない人数でさまざまな議題について話し合い、意見を出し合って活動してきました。

今年度は、コロナが五類になったために、私たちが入学して初めて、全校生徒が体育館に入って、生徒総会や任命式を行いました。生徒会役員にとっても初めての経験でしたが、試行錯誤しながら、役員や多くの生徒の力でよい集会になるように準備し、当日はスムーズに行うことができました。生徒会活動で、最も印象に残っているのは、文化祭閉会式です。役員でたくさんの意見を出し合うことによって、学校旗プロジェクトや未成年の主張、という発想を生み出すことができました。

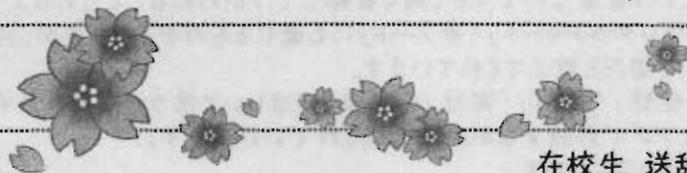
私たち卒業生は、嬉しい時も、辛い時も、北野中の生徒というプライドを持って学校生活を送ってきました。学年の枠をこえて、行事に熱中してとりくみ、ふだんからお互いの良い点はほめたり、応援したりするのが、北野中の誇るべきところです。次は、在校生の皆さんが北野中の生徒だという誇りを持ち、伝統を受け継ぎ、より良い北野中を作っていくください。北野中の生徒だったことを誇りに思えるような学校であることを願っています。

仲間とさまざまなことを学び、協力し、切磋琢磨してきた中学校生活も、今日で幕を閉じます。小学校から始まった九年間の義務教育を終え、明日からは一人一人がそれぞれの道へと進んでいきます。これからは、今まで以上に山あり、谷ありの生活が待っていることでしょう。ですが、仲間と共に歩んできた、たくさんの経験が私たちの力になるはずです。今までの経験でつちかかってきたことを生かして、困難に立ち向かっていきましょう。

最後に、楽しかった時は一緒に笑い、悲しかった時には励ましてくれて、ここまで私たちを育ててくれた家族。ありがとうございます。また、たくさんの悩みを聞いていただき、勉強だけでなく、人間性を成長させてくださった先生方。ありがとうございます。小さい頃から温かく見守ってくださった地域の方々。ありがとうございます。私たちの後ろをついてきてくれた在校生のみなさん。ありがとうございます。そして、共に学び、共に成長してきた三年生。心の底から感謝しています。ありがとう。

これからも、いろいろな人から教わったことや、北野中学校で体験したことをもとに、自分の道を歩いていきたいと思います。

最後になりましたが、卒業生を代表し、もう一度、心からの感謝の言葉を申し上げます。本当に、ありがとうございます。そして、ひとりひとりが自分自身のことを信じて、成長していくことを誓い、答辞といたします。



在校生 送辞

冬の寒さが和らぎ始め、太陽の光やそよ吹く風の暖かさに春の気配が感じられる今日、三年生の皆さんは北野中学校を卒業されます。

新たな夢への大きな一歩を踏みだし卒業される皆さん、ご卒業おめでとうございます。

今、皆さんはどのような気持ちでこの卒業式に出席しているのでしょうか。北野中学校で過ごした日々を昨日のこのように思い出し、新たな目標や未来に胸をふくらませていることでしょう。私たちが、先輩方と過ごした二年間は長いようでとても短い二年間でしたが、こうして先輩方の姿を目にしておりますと私たち在校生も数々の思い出が溢れんばかりに浮かんでまいります。

二年前、中学校に入学してきたときに、慣れない制服を身にまとった環境の変化に不安や期待で戸惑っていた私たちに、この北野中学校のすばらしさを教えてくれたのは先輩方でした。緊張した私たちを温かい笑顔で迎えてくださったこと、いつでも中学校生活を全力で楽しんでいる姿が印象的な三年生でした。その後私たちは、行事のたびに先輩方の存在の大きさを知ることになりました。

文化祭では、最初の開会式から最後まですばらしい演出をし、三年生らしい明るい笑い、感動にあふれた文化祭となりました。色鮮やかなきれいな玄関装飾、そして体育館に飾られた圧倒的なスケールの壁画、文化祭が始まる前から、私の心はどてもワクワクさせられました。そして、三年生の演劇には、一つ一つの言葉の重みや細やかな演出が感じられ、全校生徒の心に刻まれたシーンがたくさんありました。この文化祭のテーマでもあった、写真をとりたいような思い出が数多くできたと思います。文化祭がこれほど盛り上がったのは、先輩方の団結力、そして一人一人の楽しもうという強い思いがあったからだと思います。

私たちは、そんな先輩方の姿から最上級生として在るべき姿、それを責めることの大切さを学びました。そして、次は私たちが北野中学校を引っ張っていくんだということを皆さんが、決意させてくだ

在校生代表

さいました。

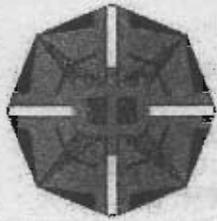
私は、一年生の後期から生徒会役員を務めています。生徒会活動に参加したことがきっかけで先輩方と深く関わることになりました。先輩方全員がどんな時でも責任感を持ち、前向きにしっかりと自分の仕事をこなし、北野中学校のことを常に考えて活動している姿を見てきました。後輩を一番に気にかけてくれる優しさに触れて、思い出深い充実した日々を過ごすことができました。そんな先輩たちの姿は私たちの目にいつもまぶしく輝いて映りました。特に先輩たちと一緒に取り組んだ最後の活動、文化祭閉会式は前の年をさらに超え全校生徒に楽しく笑ってもらえるよう試行錯誤の連続でした。リハーサルをやっては、よりよくしていくために改善をくり返しました。その時も先輩方はアイデアをたくさん出し、やったことのないことも勇気をもって挑戦していました。その結果、これまで様々な場面で活躍し、何事にも全力でつき進み挑戦する先輩方のようになりたい、そう強く心に思うようになりました。先輩方が築いてくれたものはとても大きく、超えられるか不安にもなります。しかし、今まで先輩方と過ごしてきた貴重な時間を思い出し、北野中学校の伝統がまたさらに続くよう全校生徒一同全力をつくして学校生活を送っていきます。

思い出が深い分、今日先輩方が北野中学校生活を終え旅立っていくことは本当に寂しく思います。ですが先輩方のこれからの明るい未来を私たちは応援したいと思います。

この先、起こることは楽しいことだけでなく大変なこともあるのかもしれませんが、北野中学校で過ごしていた時のように自らの目標に真っすぐ進んでいくのだらうと想像することができます。そして助けてくれる仲間がいます。

これからも、私たちの尊敬する先輩方として新たな場所で輝き続けてください。本当にありがとうございました。

最後になりますが、卒業生の皆さんの未来が明るく照らされますよう在校生一同心より願い、贈る言葉といたします。



学校だより

風薫る

令和7年(2025年)3月25日発行

第13号②

(1・2年最終版)

札幌市立北野中学校

(011)882-0754

<https://www.kitano-j.sapporo-c.ed.jp>



「修了式によせて」

校長 乙坂 誉日

私が学校の先生になったのは、中学校で出会った先生の影響です。中学校に入学した頃の私は身長も低く、坊主頭でメガネ。スポーツは苦手で、音楽や美術にも才能はなし。面白い話ができるわけでもなく、家も貧しく、洒落た服装や持ち物ありません。自信をもてるものが何もありませんでした。

しかし、先輩に誘われて入った生徒会で、先輩や担当の先生が「人前で話すこと」や、「行事や会議の準備、運営をすること」に自信をもたせてくれました。担当の先生は厳しくも面白く、いろいろな話をしてくれました。そして、私の話を親身に聞いてくれたので、「こういう職業っていいな」と感じるようになりました。

先生でなくても、友人や先輩、後輩との出会いが未来を変えてくれることがあります。私は悩んで、落ち込んで、苦しんで、もう諦めそうになりながら、何度も様々な人たちの助けを借りて生きてきました。自分の経験から、「諦めないこと」が何より大切だと学んできました。

今、学校がつかなくても、家の中がつかなくても、人間関係がつかなくても、未来はこれから変えられます。自分に自信がなくても、自分の才能を見つけるための時間は、中学生にはこれからまだまだたくさんあります。自信をもたせてくれる人との出会い、助けてくれる人との出会いはいつ訪れるかわかりません。諦める必要は全くありません。

自分の未来はこれから開いていくものです。生きることを諦めてはいけません。自分の命も、そして同じように人の命も大切にしてください。君たちの未来はまだこれからなのです。

令和6年度 北野賞・表彰者

生徒会誌「しらかば」

- 表表紙 3年1組 K・Nさん
- 裏表紙 3年2組 S・Rさん
- 3年3組 K・Sさん C・Mさん
- 3年4組 I・Mさん F・Rさん

「北野賞」は今年度より担当をPTA から生徒会へ変更し、選考基準の見直しを行いました。

文化祭のテーマ考案者 シンボルマーク考案者

- テーマ 3年1組 Y・Yさん
- シンボルマーク 3年4組 H・Aさん

その他の活躍で顕著な活躍が認められた者

- 第62回全国中学校スキー大会クロスカントリー競技に出場 3年1組 K・Tさん
- 3年間すべてのボランティアに参加 3年2組 W・Tさん
- 毎朝のあいさつ運動 3年3組 N・Eさん Y・Kさん

4月の主な予定 現時点での予定になります。

- 8日(火) 着任式・始業式
- 2・3年ワーク販売
- 9日(水) 第49回入学式
- 10日(木) 学級写真撮影
- 11日(金) 新入生歓迎会
- 15日(火) 標準学力調査・全学年5教科
- 17日(木) 3年全国学力・学習状況調査
- 18日(金) 授業参観、学年学級PTA
- 23日(水) 部活動設立集会
- 5月2日(金) 身体測定



離任者紹介

【校長】

日々、校長室の前の廊下から聞こえてくる、3年生の声を聴きながら、気がつけば3年間が過ぎていました。校内での様々な行事、地域イベントでのボランティアなど、いつも3年生が率先して雰囲気を作り上げてくれるという伝統を感じます。北野中学校の素晴らしい魅力でした。これからも、「風薫る北野に」立ち、「たくましく伸び」ていてください。3年間、本当にありがとうございました。

【国語】

北野中学校には、学級担任として、PTA事務局担当として、進路担当として、何年たったかもわからないほど保護者の皆様、生徒の皆さんと関わることができました。毎日を楽しく充実して過ごせたのも皆様のおかげです。北野中学校での経験を次の学校に活かしていきたいと思ひます。大変お世話になりました。ありがとうございました。

【社会】

今年度の1年間、北野中学校でお世話になりました。初の教員生活、初の担任、初の宿泊学習と、たくさんの「初めて」を北野中学校で経験することができ、大変嬉しく思います。来年度からは、定山溪で、小学生・中学生の両者と共に過ごすことになりました。北野中学校で学んだことを生かして、次のステップへ進みます。ありがとうございました！

【数学】

8年間、北野中でお世話になりました。小3の娘が高1になりました。良い生徒たち、保護者の皆様、同僚の先生方に囲まれて幸せな時間を過ごさせてもらいました。区は跨ぎますが、お隣の中学校にいますのでお見かけした時は声をかけさせていただきます。これからも「北野 pride」を大切に！

【理科】

1年間、北野中学校でお世話になりました。初めてだらけの中、生徒の皆さんと一緒に学んだこと、成長したことは一生の宝物です。北野中学校での経験を次の学校でも活かし、教員としてさらに研鑽を進めていきます。本当にありがとうございました。

【理科】

6年間、お世話になりました。在職中は、多くの生徒、保護者、教職員の皆さまとともに、数々の思い出を作ることができ、穏やかに過ごすことができました。生徒の皆さんの純粋な笑顔や前向きな努力には、私自身も多くの力をいただきました。また、保護者や同僚の皆さまから温かいご支援、深いご協力を賜り、本当にありがとうございました。

【技術・家庭】

私の教員生活の中でもっとも楽しく充実した9年間を過ごすことができました。朝や帰り、授業での笑顔や元気な挨拶、心地の良いしぐさや心のこもった反応は一生忘れることができません。ですからこれからも一緒です。このような時間を過ごせたことに心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

【英語】

北野中学校は生徒の挨拶がすばらしく、学校行事に前向きに取り組んでいる姿が印象的な学校でした。おかげさまで3回も卒業生を送り出すことができ、大変嬉しく思っています。今年卒業生とともに本校を去ることになり、感慨もひとしおです。これまでの保護者の皆様の御理解、御協力に大変感謝しています。8年間本当にありがとうございました。

【英語】

とうとうこの日が来てしまいました。英語は好きですか？残念ながら苦手な人も多い教科ですが、大人になって何かのきっかけで、勉強を始める人も多い教科です。いつか英語が好きになる機会がありますように…。北野中学校で終えられることを本当に幸せに感じています。皆様、本当にお世話になりました。Goodbye! Take care!

【特別支援】

北野中学校での9年間、明るく元気な生徒達と毎日充実した中身の濃い日々を過ごすことができ、時はあっという間に過ぎてしまった感覚です。私にとって第2の故郷である北野中がいつまでも皆に愛されるステキな学校であり続けることを心から願っております。皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

【特別支援】

素直で何事にも一生懸命取り組む北野中の生徒の皆さんと、この5年間楽しく過ごさせていただき感謝です。この校風がいつまでも続くことを願っております。

【特別支援】

1年間という短い間でしたが、とても有意義な1年を過ごさせていただきました。この1年は、あっという間に過ぎた感じがします。生徒達の元気と明るさに若さをいただきました。また、保護者の皆様にはいろいろご協力いただきありがとうございました。大変お世話になりました。お元気で!!

【拠点校指導】

この3月で定年退職を迎えることとなりました。1年間という短い間でしたが、素朴で明るい生徒の皆さんや保護者の皆様には様々な面で大変お世話になりました。ありがとうございました！

【栄養教諭】

今年度末で定年により退職します。北野中では保護者の皆様、地域の皆様のご協力をいただきながら、4年間、安心安全な給食を提供することができました。感謝申し上げます。大変お世話になりました。ありがとうございました。

【事務職員】

3月に退職いたします。生徒の皆さんが明るく元気に学校生活を送っている姿を見て、私も楽しく仕事をすることができました。短い間でしたが、北野中で過ごすことができてよかったです。ありがとうございました。

新年度に向けて、今後とも保護者、地域の皆様の本校への御理解、御協力を何卒よろしくお願い申し上げます。